



11月ひなぎくだより

秋の実りが嬉しい季節になりましたね。ひなぎくグループさんでは、裏庭に植えてあるさつまいもの収穫をしました。絵本を見て、サツマイモの掘り方を予習したら裏庭にレッツゴー！初めは恐る恐る掘っていく2人でしたが、中に芋があると分かってからは、「ここにあるかも」「ここはどうかな」とお宝を探すように芋ほりを楽しみました。掘ったさつまいもは、素焼きにしていただきました。神様がくださった秋の味覚を感じる機会となりました。



11月3日は須磨教会の方々が企画してくださったミニバザーがありました。7年ぶりの開催ということで、どのくらいお客様来てくれるかな…、と心配していましたが、在園のお友だち、卒園児のお友だち、教会関係者の皆様、地域の方々にお越しいただき、大盛況となりました。

「いらっしゃいませ」「おすすめはぜんぶです！」と楽しそうにお店番をするAくん。Aくんの姿を見て、にこやかに商品を買ってくださるお客様。千鳥幼稚園のブースでは、とてもあたたかい空気が流れていきました。直接お会いして関わる中で、千鳥幼稚園が、教会の皆様や地域の方々に見守られて愛されていることを強く感じました。

売り上げ金の使い道はにじグループのお友だちが話し合ってくれました。食べ物なのか、おもちゃなのか、どんな案が出るのか先生たちも予想できません。王子動物園へ行くことが決まると、先生たちの頑張りどころです。王子動物園の下見に行き、計画書を作って、昼食の発注をして…と、やることが盛りだくさん！子どもたちの笑顔を想像しながら、手分けをして準備を進めます。

そして迎えた当日。良いお天気に恵まれ、無事、動物園に行くことができました♦灘駅から動物園までの道にある動物のタイルを見ながら「まだかな、まだかな」とお話したり、マップを見ながら「つぎ、キリンさん！」と目を輝かせたり、お猿さんの前で、にじグループさんに教えてもらったお猿ポーズをしてみたり、くたくたになるまで楽しみました。幼稚園に戻ってから、ぐっすりお昼寝をするひなぎくさんでした。

自分たちで作ったものをバザーで販売して、売り上げたお金で、動物園に行ったこと、好きなおやつを買って食べたこと、全てを理解するのはまだ難しいかもしれません、楽しかった思い出が心の中に残ってくれていたらいいな、と思っています♪



担任 加瀬悠華